茂木保育園　園だより

おさなご

令和８年１１月

晩秋の気配が深まって朝晩は冷え込むようになり、日中のぽかぽかしたお日さまが、より暖かく感じられるこの頃です。

散歩に行くと、少しずつ色づき始めた木々を眺めたり、庭では落ち葉を集めてごっこ遊びをするなど、秋を感じながら過ごしています。

先月の運動会では皆様方のご協力とあたたかいご声援をいただき、すべての競技を無事に終えることができました。ありがとうございました。練習が始まった頃は不安そうな表情を見せることもありましたが、友だちと力を合わせる中で「できた！」という経験が一人ひとりの自信につながり、大きく成長した姿に頼もしさを感じています。

今月もさまざまな行事をとおして、子どもたちが生き生きと活動できるよう見守っていきたいと思います。

11月の行事予定

６日（金）　避難訓練
９日（月）　ゆず狩り［年中・長］
１０日（火）　筑波山登山［年長親子］
１３日（金）　歯科検診
１６日（月）　森のみどり
１８日（水）　誕生会
１９日（木）　報恩講参詣
２０日（金）　ボールあそび［年中・長］
２５日（水）　英語であそぼう［年中・長］



今月のねらい

○秋の自然にふれながら戸外あそびを楽しむ

○存分に体を動かしてあそび、寒さに負けず健康に過ごす

１１月８日　いい歯の日

手鏡で口の中をのぞくと、食べものをかみ切る「前歯」が８本、食べものを引き裂く「糸切り歯」が４本、食べものをすりつぶす「奥歯」が８本、上下合わせて子どもたちには２０本の歯があり、様々な役割があることがわかります。一生をとおして必要な歯を幼児期から大切にしていきたいですね。

筑波山親子登山

年長児が親子で参加して、秋の自然を全身で感じながら一緒に頂上まで登り、楽しい思い出作りをします。下りのロープウェイから見る景色も楽しみです。

歯科検診

歯の本数と虫歯の有無などを診ていただきます。結果は出席ブックに記入しますので、ご確認の上、押印をお願いします。

報恩講

浄土真宗の開祖親鸞聖人の命日をお参りする行事です。私たちの周りにあるいろいろなものや人に感謝し、それを形にあらわすことを「報恩（ご恩に報いる）」といいます。子どもたちには感謝の心と共にそれを言葉や行動で伝える力を育ててあげたいと思います。当日、子どもたちは本堂でお参りしてお話を聞きます。

※幼児組の水筒持参は10月までといたします。
これまで保護者の皆様にはご協力いただきありがとうございました。

お手伝いで食に興味を

子どもが料理や配膳のお手伝いをすることは、食への興味を引き出し五感を刺激して、脳や体の発達をうながす優れた食育になります。

0～1 歳頃	食材に触れる、スプーンで混ぜる真似をする
2 歳頃	葉物野菜をちぎる、ピーマンの種取り食器を運ぶ
3～4 才頃	お米を研ぐ、食材を混ぜる、型抜き
5～6 才頃	ごはんをよそう、衣付けや餃子を包む 子ども用包丁で野菜を切る

自分が触ったり作ったりした食べものは「食べてみよう」という気持ちにつながります。少しの時間でもお手伝いをしてもらう機会をつくってみてはいかがでしょうか。



七五三

七五三は子どもが無事に成長したことを感謝しこれからの長寿と健やかな成長を祈る日本の伝統行事です。3 歳の男女、5 歳の男の子、7 歳の女の子が神社へお参りに行き、幸福を祈願します。
千歳あめには、子どもが「細く長く」「粘り強く」健康に育ち、いつまでも長生きしてほしいという願いが込められています。子どもたちのますますの成長をご家族の皆様と一緒に見守っていきたいと思います。

